



2026年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年4月6日

上場会社名 株式会社クリエイティブSDホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 3148 URL http://www.createsdhd.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 廣瀬泰三
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 山崎哲也 (TEL) 045 (914) 8241
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年5月期第3四半期の連結業績(2025年6月1日~2026年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年5月期第3四半期	366,218	7.9	17,110	4.1	18,036	6.4	12,205	9.1
2025年5月期第3四半期	339,469	8.4	16,431	5.4	16,944	5.5	11,185	4.4

(注) 包括利益 2026年5月期第3四半期 12,116百万円(8.9%) 2025年5月期第3四半期 11,130百万円(3.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年5月期第3四半期	188.93	—
2025年5月期第3四半期	173.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年5月期第3四半期	241,428	149,088	61.8
2025年5月期	236,561	142,720	60.3

(参考) 自己資本 2026年5月期第3四半期 149,088百万円 2025年5月期 142,720百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年5月期	—	34.00	—	44.00	78.00
2026年5月期	—	45.00	—	—	—
2026年5月期(予想)	—	—	—	45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年5月期の連結業績予想(2025年6月1日~2026年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	491,500	7.5	24,100	6.5	24,900	6.3	16,300	3.9	252.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
 新規 3社 (社名) 株式会社サンエフ、除外 1社 (社名) —
 株式会社八百半ホールディングス
 株式会社八百半フードセンター

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年5月期3Q	66,819,342株	2025年5月期	66,819,342株
② 期末自己株式数	2026年5月期3Q	2,217,078株	2025年5月期	2,217,058株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年5月期3Q	64,602,268株	2025年5月期3Q	64,593,443株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(会計上の見積りの変更)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
3. 補足情報	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2025年6月1日～2026年2月28日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善等により、国内景気は緩やかな回復傾向が見られる一方、継続的な物価上昇による個人消費の減速懸念に加え、地政学リスクの高まりや米国の通商政策の影響もあり、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

ドラッグストア業界におきましては、業種・業態の垣根を超えた競合各社の出店や価格競争の激化に加え、大手同士の業界再編・M&Aによる規模拡大等により、当社を取り巻く事業環境は厳しさを増しております。

このような状況の下、当社グループは、2030年5月期を最終年度とする新中期経営計画「NextSTAGE2030」を策定し、目標達成に向けた各種施策を推進しております。

<ドラッグストア事業>

当第3四半期連結累計期間におきましては、前年同期における風邪・インフルエンザ等の流行の反動があったものの、物販部門ではEDLP(エブリデイ・ロープライス)施策の継続推進により、既存店売上は引き続き前年を上回って推移しました。調剤部門においても、調剤薬局店舗数の増加、近隣医療機関との連携強化、各種加算の算定強化に注力した結果、処方箋応需枚数および処方箋単価は堅調に推移しております。

ドラッグストアの新規出店につきましては、21店舗の出店を行いました。一方、スクラップ&ビルドにより3店舗、契約期間満了により3店舗の計6店舗の閉鎖を行いました。調剤薬局につきましては、ドラッグストアへの併設調剤薬局を20店舗、調剤専門薬局を1店舗の計21店舗を開局しました。一方、契約期間満了により併設調剤薬局1店舗の閉鎖を行いました。

なお、2025年8月29日付で、調剤専門薬局9店舗を展開する株式会社サンエフ(東京都府中市)の全株式を取得し連結子会社化したことにより、調剤専門薬局9店舗を取得したほか、2025年10月29日付で、栃木県の鹿沼市及び日光市において食品スーパー8店舗を展開する株式会社八百半ホールディングスの全株式を取得し連結子会社化したことにより、食品スーパー8店舗を取得しております。

<介護事業>

高齢化が進む中、介護スタッフのもと安心・安全に生活したいという高齢者の方のために、美味しい食事が特徴の介護付有料老人ホームを2施設、またいつまでもご自宅で暮らしたいという方のために、リハビリを専門とする半日型のデイサービスセンター37施設を運営しております。有料老人ホーム、デイサービスともに、当社グループの特徴である接遇に力を入れつつ、各種サービスの拡充に取り組み、ご利用者様の満足度および稼働率の向上を図ってまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末における当社グループの店舗数は、ドラッグストア802店舗、食品スーパー9店舗、ドラッグストア複合の生鮮食品専門店5店舗、調剤薬局は調剤専門薬局48店舗、ドラッグストアへの併設調剤薬局436店舗の合計864店舗となりました。介護事業では、介護付有料老人ホーム2施設、半日型デイサービスセンター37施設となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高366,218百万円(前年同期比7.9%増)、営業利益は17,110百万円(前年同期比4.1%増)、経常利益は18,036百万円(前年同期比6.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は12,205百万円(前年同期比9.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は241,428百万円となり、前連結会計年度末に比べて4,866百万円増加いたしました。主な要因は、固定資産が13,263百万円増加し、現金及び預金が6,669百万円、商品が721百万円減少したことなどによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は92,340百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,500百万円減少いたしました。主な要因は、流動負債の賞与引当金が1,738百万円、1年内返済予定の長期借入金が1,182百万円増加し、買掛金が277百万円、未払法人税等が2,684百万円、「その他」が2,704百万円減少したことなどによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は149,088百万円となり、前連結会計年度末に比べて6,367百万円増加いたしました。主な要因は、配当金支払により5,749百万円減少し、親会社株主に帰属する四半期純利益が12,205百万円計上したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年5月期の連結業績予想につきましては、現時点では2025年7月14日に公表した業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	37,746	31,076
売掛金	17,512	17,910
商品	45,659	44,937
その他	11,122	9,720
流動資産合計	112,041	103,644
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	46,973	50,965
土地	33,034	40,585
その他(純額)	6,336	6,283
有形固定資産合計	86,344	97,835
無形固定資産		
のれん	294	917
その他	650	577
無形固定資産合計	944	1,494
投資その他の資産		
長期貸付金	10,324	9,814
敷金及び保証金	12,303	12,728
その他	14,663	15,971
貸倒引当金	△60	△61
投資その他の資産合計	37,231	38,453
固定資産合計	124,520	137,783
資産合計	236,561	241,428
負債の部		
流動負債		
買掛金	59,763	59,485
未払法人税等	5,148	2,463
賞与引当金	384	2,123
役員賞与引当金	150	88
ポイント引当金	190	210
資産除去債務	19	21
1年内返済予定の長期借入金	—	1,182
店舗閉鎖損失引当金	—	10
解約損失引当金	132	104
その他	18,879	16,174
流動負債合計	84,668	81,864
固定負債		
社債	—	100
長期借入金	—	384
退職給付に係る負債	3,263	3,671
資産除去債務	4,153	4,256
転貸損失引当金	17	12
解約損失引当金	238	71
その他	1,497	1,979
固定負債合計	9,171	10,475
負債合計	93,840	92,340

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	3,709	3,709
利益剰余金	140,131	146,586
自己株式	△2,705	△2,705
株主資本合計	142,134	148,590
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	50	51
退職給付に係る調整累計額	536	446
その他の包括利益累計額合計	586	497
純資産合計	142,720	149,088
負債純資産合計	236,561	241,428

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2026年2月28日)
売上高	339,469	366,218
売上原価	251,375	272,795
売上総利益	88,094	93,423
販売費及び一般管理費		
ポイント引当金繰入額	180	210
給料及び手当	28,784	31,210
賞与引当金繰入額	2,128	2,123
役員賞与引当金繰入額	109	86
退職給付費用	522	502
減価償却費	3,924	4,350
のれん償却額	62	81
地代家賃	13,653	14,283
その他	22,297	23,465
販売費及び一般管理費合計	71,663	76,313
営業利益	16,431	17,110
営業外収益		
受取利息	98	171
受取配当金	1	1
受取賃貸料	296	696
その他	265	450
営業外収益合計	661	1,320
営業外費用		
支払利息	—	9
支払補償費	—	1
賃貸費用	145	324
その他	4	58
営業外費用合計	149	393
経常利益	16,944	18,036
特別利益		
投資有価証券売却益	1	—
補助金収入	112	76
その他	0	0
特別利益合計	113	77
特別損失		
固定資産売却損	2	—
固定資産除却損	15	0
固定資産圧縮損	112	76
店舗閉鎖損失引当金繰入額	—	10
解約損失引当金繰入額	407	—
その他	30	—
特別損失合計	568	87
税金等調整前四半期純利益	16,489	18,026
法人税等	5,304	5,821
四半期純利益	11,185	12,205
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,185	12,205

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2026年2月28日)
四半期純利益	11,185	12,205
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	1
退職給付に係る調整額	△54	△89
その他の包括利益合計	△54	△88
四半期包括利益	11,130	12,116
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,130	12,116
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

(表示方法の変更)

(四半期連結損益計算書)

前第3四半期連結累計期間において、「減価償却費」に含めておりました「のれん償却額」は、表示の明瞭性を高めるため当第3四半期連結累計期間より独立掲記しております。これに伴い、比較情報である前第3四半期連結累計期間においても独立掲記しております。

この結果、前第3四半期連結累計期間において、「減価償却費」に表示していた3,987百万円は、「減価償却費」3,924百万円、「のれん償却額」62百万円として組み替えております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)

当社グループは、ドラッグストア事業の割合が高く、開示情報としての重要性が乏しいと考えられることから、セグメント情報の記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年6月1日 至 2026年2月28日)

当社グループは、ドラッグストア事業の割合が高く、開示情報としての重要性が乏しいと考えられることから、セグメント情報の記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2026年2月28日)
減価償却費	4,057百万円	4,663百万円
のれんの償却額	62 "	81 "

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

(1) 販売実績

①商品部門別売上実績

当第3四半期連結累計期間における売上実績を商品部門ごとに示すと、次のとおりであります。

商品部門の名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2026年2月28日)	
	金額(百万円)	前年同期比 (%)
ドラッグストア事業		
医薬品	94,696	107.1
O T C	46,015	99.0
調剤薬局	48,681	116.2
化粧品	39,250	104.5
食料品	158,667	109.8
日用雑貨品	51,799	104.2
その他	16,180	103.4
小 計	360,594	107.4
スーパーマーケット事業	3,721	199.0
介護事業		
有料老人ホーム	563	103.4
デイサービス	1,182	105.1
小 計	1,746	104.5
顧客との契約から生じる収益	366,062	107.9
その他の収益(注)	156	102.6
合 計	366,218	107.9

(注) その他の収益には、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)に基づく賃貸収入が含まれております。

②地区別売上実績

当第3四半期連結累計期間における売上実績を地区ごとに示すと、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2026年2月28日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
神奈川県	206,431	60.8	221,561	60.5
東京都	46,904	13.8	50,282	13.7
静岡県	36,383	10.7	38,635	10.5
千葉県	31,395	9.2	34,453	9.4
その他	18,354	5.4	21,285	5.8
合 計	339,469	100.0	366,218	100.0

(2) 仕入実績

当第3四半期連結累計期間における仕入実績を商品部門ごとに示すと、次のとおりであります。

商品部門の名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2026年2月28日)	
	金額(百万円)	前年同期比 (%)
ドラッグストア事業		
医薬品	56,117	107.0
OTC	26,007	97.7
調剤薬局	30,109	116.6
化粧品	24,234	103.6
食料品	137,828	109.5
日用雑貨品	36,873	104.5
その他	12,370	101.8
小計	267,423	107.3
スーパーマーケット事業	2,819	195.6
介護事業		
有料老人ホーム	—	—
デイサービス	—	—
小計	—	—
顧客との契約から生じる収益に対する仕入	270,242	107.8
その他の収益	—	—
合計	270,242	107.8